

第4回 冬期道路交通の確保のあり方に関する検討委員会

議事概要

1. 日時

平成24年11月21日（水）10:00～12:00

2. 出席者委員

田村亨委員長、太田和博委員、木村一裕委員、倉内利浩委員、丸山結香委員、
諸橋和行委員

3. 議事概要

- ・ 除雪の体制確保や減災について、事務局より資料について説明し、討議を行った。

■ 除雪の体制確保について

- 除雪の体制確保については事業者数に着目して分析するのではなく、オペレーター数や機械台数に着目すべきではないか。
- 除雪機械の確保に関しては、機械を保有するリスクを誰が負担すべきか、の観点からの検討が必要である。
- 道路除雪について民間ベースでビジネスとして成り立つ仕組みを考えていくべきではないか。
- 除雪工事の参入資格を緩和し事業者の確保を図っている地方自治体も出てきており、除排雪に関する新たな担い手を確保する取り組みを行うことも必要ではないか。
- 大雪時の相互支援、平常時の協働等公共同士による共助という考え方もあるのではないか。
- 除排雪に関する様々な課題に対する各自治体の取組や工夫の事例を集約、提供する仕組みが必要ではないか。